

<http://www.rid2550.com/>

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

Governor's Monthly Letter



国際ロータリー第2550地区

ガバナー月信

9 September 月号



日本一の野外劇といわれる那須烏山市の山あげ祭

CONTENTS

ロータリーの实践	3	新入会員紹介・物故会員	6
ガバナー公式訪問だより	4	7月会員増強・出席報告	7
ガバナーメッセージ	1	BBV コンサート報告	8
青少年交換委員会報告	2	地区大会開催のご案内	9
ロータリー財団およびロータリー 米山記念奨学会功労者	6		



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

News

ロータリーレート / 1\$ = 100円

ガバナー公式訪問

9/3 火 葛 生	9/12 木 那 須
9/4 水 壬 生	9/17 火 西那須野
9/5 木 真 岡	9/18 水 塩 原
9/9 月 小山中央	9/24 火 烏 山
9/10 火 真岡西	9/25 水 日光・今市・今市きぬ
9/11 水 馬頭小川	9/26 木 栃木南

主要行事

9/1 日	地区職業奉仕研究セミナー
9/3 火	Face book説明会
9/5 木	//
9/10 火	//
9/8 日	R米山記念奨学会カウンセラー研修会
9/22 日	地区会員組織セミナー 新入会員研修セミナー



ガバナーメッセージ

9月：新世代のための月間

新世代は明日を担うリーダー

—— 潜んでいる能力を発揮する機会を ——

2013-14年度 国際ロータリー第2550地区ガバナー Imura Shinichi 飯村 慎一

ロータリーの将来にとって、新世代プログラムは大変重要です。新世代とは、年齢30歳までの若い人を育成することを目指したロータリーの活動に焦点を当てているプログラムです。

9月の新世代月間には、「すべてのロータリアンは青少年の模範」というスローガンを掲げることが、奨励されております。

インターアクト(12～18歳)は、宇都宮RCがスポンサーとして、8月3日(日)、文星芸術大学附属高校で第17回年次大会が盛大に開催され、県内14の高校のインターアクトクラブが参加しました。各校のIACが一年間の奉仕活動の成果を発表し、各々充実した内容でした。ローターアクト(18～30歳)は、若者がロータリーの奉仕の理想に向かって精力的に取り組むプログラムで、地域社会や大学を母体としています。現在は、宇都宮東RCと足利東RCがスポンサーの2つのローターアクトクラブがあります。ローターアクトは、インターアクトの受け皿として、また、ロータリアンの新会員候補として“ひとつながり”があり、大変重要な存在です。RYLA(14～30歳)は歴史のあるプログラムで、毎年、若者の指導者養成を目指し、充実した内容で展開しております。青少年交換(15～19歳)は、世界にネットワークを構築している“国際”ロータリーならではの意義深いプログラムで、毎年、何千という高校生を海外へ派遣し、世界がいかに大きいかを直に見てもらおうという異文化理解の最も有効な手段の一つです。言葉、習慣、政治、宗教、通貨、伝統など違う国で異文化を体験し、日本の文化を再認識しながら視野を広げ、世界の舞台で活躍できるグローバル人材の育成を目指しています。それによって思いやりの心が育まれ、国際理解と平和を推進することができるようになります。

これら4つの常設プログラムは、ロータリーにとって最も重要なプログラムの一つです。なぜなら、ものの見方、考え方、価値観などは、若い頃の経験で大きく方向付けられるからです。“若い時代に受けた印象は強く、そしていつまでも残ります。自分という人間をつくり上げるチャンスは…それは若い時に一度だけ訪れます。”(ジョン・ケニー RI会長メッセージ、2009-10年度)

ロータリーでは、青少年をこの若い時に、どの様に教育したらよいでしょうか。教育という言葉はEducationですが、語源はラテン語のEducoで、“引き出す”という意味があるそうです。つまり、人間の内部にもともと備わっている能力や才能を引き出し拡充していくことが教育です。青少年の細かな内容のプログラムを教え・押し込むのも一つの方法かもしれませんが、彼らの能力をいかに引き出すかを考える事が重要です。それには、まず一緒に行動し、能力を発揮できる機会を提供することです。企業では、部下は上司の顔ではなく、背中を見て仕事をしています。ロータリーも“青少年の模範に!”と謳われております。青少年は、ロータリアンと共に行動することで、教えなくてもロータリアンの“うしろ姿”を見て学びます。

私達が新世代の若者達へ活躍する場を提供することにより、彼らは自己発見し、潜んでいた能力が引き出され、限らない可能性が現れ、未来へチャレンジする勇気がわいてきて、明日を担うリーダーとして羽ばたいて行くのです。

“2013年度では、私達みんなの潜在能力を引き出しましょう。これは、ロータリーの奉仕を実践することで、参加することで、やる気を持ち続けることで、可能となるのです。”(ロン・バートン RI会長メッセージ、ロータリーの友7月号)

青少年交換 夏期交換プログラム報告

— プログラムの意義深さを改めて実感 —

RI2550地区青少年交換委員長 **村上 正子** (栃木南ロータリー・クラブ)

長年継続してきた青少年交換プログラムの夏期交換は、2011年の震災と原発問題により2年間の休止をやむなくされました。

2012年～13年にわたり、アメリカ ロスアンゼルス第5280地区より、学生2名の受け入れと、台湾(3460, 3470, 3490, 3510、のマルチ地区より学生8名の受け入れ)そして第2550地区からはアメリカへ2名、台湾へ5名の派遣を行いました。台湾との交換は初めてのことでしたが、台湾ロータリーの熱心な新世代涵養の意気込みに大いに刺激された交換になりました。

受け入れ学生は、ほとんどの学生が、1年交換(欧米)での経験があり、英語はフルエントリー、そのうえ大変洗練されたマナーと見識があり、優秀な学生たちでした。海外へ海外へと新世代を積極的に送り出している台湾ですが、今回の学生たちも、日本への派遣を望み、大いに日本でのカルチャーショックを楽しんで、学んで帰国いたしました。

台湾で毎年開催される新世代地区大会は、全世

界からといっても過言でない学生たちが自国の国旗を携え何十人も入場するそうです。日本の現状と比べますと、国中を挙げて若い人材を育てることが、これからの国の力の創生に欠かせないことを、ロータリー全地区で実践しているようです。私たちも、大いに学んでいかねばならないと思いました。

結びに今回の夏期交換プログラムは、急ぎ決定されたことからの不備と至らないことも多々あり、皆様にお詫び申し上げますとともに、それらをサポートしてくださいました、飯村ガバナー様、鈴木パストガバナー様はじめとして、各ガバナー補佐様、各ホストロータリークラブ、ホストファミリー様には、大変お世話になりました。青少年交換委員会委員一同心より御礼申し上げます。

笑顔で手を振り帰国した両国の学生たち、一回りおおきくなり、たくましくなって帰国した派遣学生たちの成長ぶりをみると、このプログラムの意義深さを改めて感じております。ご協力ありがとうございました。



ディズニーシーにて、台湾、アメリカチームと



青少年交換委員会 Welcome パーティにて

〈ロータリーの実践〉

東日本大震災復興支援プログラム

できることから始めよう

鹿沼東ロータリー・クラブ
2013-2014年度会長

山崎 順

私たちのクラブでは大震災発生に、7～10年の中期計画として震災支援プロジェクトをつくり、大船渡市への支援物資搬送（4月4日）から行動を開始しました。1年が過ぎ、仙台に「いのちを守る森の防潮堤」という団体を知りました。コンクリートの防潮堤に代わり、雑木の森を造るという宮脇横浜国大名誉教授の提案です。津波で流された有機物のガレキを埋め、その上に4メートルほどの高さの丘を造り、常緑広葉樹のタブノキ・アカカシ・椿や、山桜・ドングリなども混在させて植えます。20年後には立派な森ができる。その樹木の苗木を育てるお手伝いをしています。

「できることから始めよう」を日常生活の中で実践ができるのではないかと、取り組むことになりました。

2012-13年度 根本会長は、樹種から1年育てた苗木を預かり、市内の小学生に育ててもらうこととしました。

6月9日にそれを育てた子どもたちと仙台空港南の「千年希望の丘植樹祭」に参加し、苗木を植えました。「20年後に必ず来たい」と子どもたちの夢と一緒に植えてきました。今年度は、現地で採取した樹種を鹿沼南高校の環境緑地科に預けて発芽させ1年間育てます。2年目には市内の小・中学生に育ててもらう計画です。3年目に森の防潮堤に植樹します。森の防潮堤の計画は総延長350km。苗木はどういり足りません。県内の高校生・小中学生に参加してもらえたらと思います。まずは、できることから始めてみませんか…。

復興支援と震災を忘れない

鹿沼東ロータリー・クラブ
2012～2013年度会長

根本 茂

東日本大震災の被害を受けた地域に少しでもお役に立てればと復興支援を実行いたしました。市内の小学生（鹿沼市立中央小学校、同北小学校、同東小学校、同菊沢東小学校、児童養護施設ネバーランド）に、災害に対する認識と復興支援に関わる価値を感じ取ってもらうことは、自然環境を守り育てるというロータリー的な意義と考えます。

被災地仙台の英雄伊達政宗公手植えとされる「タブの木」の種から育てた苗木を預かり、鹿沼市内の小学生らとともに大きくし東北の地に戻し、育成に協力した子どもたちと一緒に再び緑を大地に根付かせます。苗木の一部は市内の学校や公園、公共施設に植

え「災害を忘れない木」としました。

地味な事業で荒廃した広大な地域には針の先程度ですが、子どもたちの心の中に大きく育ててもらえればと思います。10年、20年後に植えた苗木の生育を見届けてもらいたい。

今回の事業推進に当たり、ロータリーの名が相手の理解を得るのに大いに役に立ちました。先輩方の長年の功績に感謝いたします。私の掲げたテーマ「活動に感謝を…凛として」を旨に活動いたしました。「行って、観て、触れて、初めて分かること、苗木植える、思いは期待と千年後…」「奉仕を通して平和」に…少しでもつながればありがたく思います。



預かった苗木を大切に育てる



20年後の森を夢見て



力を合わせて植樹する

⇒ ガバナー公式訪問だより ⇐



宇都宮北ロータリー・クラブ

〔日 時〕2013年7月25日(木)

〔会 場〕宇都宮グランドホテル

新たな年度となり初めてのガバナー公式訪問が、7月25日に宇都宮北ロータリー・クラブで行われました。現況報告書作成の日数も短かったのですが、何とか間に合いました。

懇談会では、会長より歓迎のあいさつとクラブの現状などについてお話しし、ガバナーから現状報告書に基づいたご指導をいただきました。

例会においては、ガバナーより卓話をいただき、本年度のRIテーマ等のお話をいただきました。

例会終了後には炉辺会議が行われ、各委員会について意見をいただきました。

たいへん有意義なご指導をいただきましたので、それらを今後のクラブ運営に活かしていきたいと思っています。



〔会 長〕鳥取 博

〔幹 事〕仲田 陽介



益子ロータリー・クラブ

〔日 時〕2013年7月31日(水)

〔会 場〕益子カントリー倶楽部

7月31日(水) 飯村慎一ガバナー、上野秀雄ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問が益子ロータリー・クラブ例会場、益子カントリー倶楽部で行われました。午前11時30分から飯村慎一ガバ

ナーと堀中会長、仲野幹事、関口会長エレクトとの懇談会が行われ、堀中会長から歓迎のあいさつと各委員会活動など、クラブ現況の説明を行い、ガバナーより現況報告書に基づいたご指導をいただきました。午後12時30分の例会で飯村慎一ガバナーより卓話をいただき、RI会長ロンD.バートン氏からのメッセージ、「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」の解説、シンボルマークの説明、炉辺会議では①ソーシャルメディア活用方法②魅力あるクラブ③会員増強、退会者復帰についてなど質問し、丁寧に分かりやすい説明、指導を受け、今後のクラブ運営に活かしていきます。



〔会 長〕堀中 勝水

〔幹 事〕仲野 光男



足利わたらせロータリー・クラブ

〔日 時〕2013年8月1日(木)

〔会 場〕足利プリオパレス

8月1日、飯村ガバナーをお迎えして、11時30分より、会長・幹事・会長エレクト・半田ガバナー補佐を交えて、懇談会を行いました。例会の活性化、会員増強について貴重なアドバイスをいただき、ロー

タリー・クラブを理解するには、歴史を理解することが重要だと感じました。

12時30分より例会。例会には川名悟地区幹事も参加していただきました。新入会員の入会式も行い、ガバナーよりバッジを付けていただきました。ガバナーの記念卓話では、R Iテーマに向かって1年間行動していくこと、飯村ガバナーの今年度の4つの奉仕について話されました。潜在能力を引き出す年度にしましょうと語られております。クラブ協議会では、飯村ガバナーと膝を交えて飾りのない意見交換をさせていただきました。



〔会 長〕岡本 篤典

〔幹 事〕関谷 茂



佐野ロータリー・クラブ

〔日 時〕2013年8月5日(月)

〔会 場〕ホテルサンルート佐野

この日は、予定通り午前11時30分より、会長・幹事をはじめ7人の佐野ロータリー・クラブの役員と、飯村慎一ガバナーを囲み懇談会が開かれました。ガバナーは、まず最初に、当クラブからの援助要請

である「会員増強と退会防止」について触れられ、地区の会員組織委員会で用意した、会員増強10カ条の資料を基に「とにかく積極的に行動せよ」と助言をいただきました。また、ガバナーは当クラブの現況報告書を事前にご覧いただき、詳細にご指摘を頂戴しましたことは大変勉強になりました。クラブ協議会の講評として、当クラブの会長方針にある「不易流行」に理解を示していただき、今後のロータリー・クラブのあり方などについて丁寧に説明やご指導を頂戴しました。クラブの運営につき、総括してお褒めいただき恐縮しています。



〔会 長〕熊倉 勝

〔幹 事〕亀山 滋

インフォメーション

回タリ財団および
回タリ米山記念奨学会
功労者のみなさま

ご厚意に対し、深く感謝申し上げます。

ポール・ハリス・フェロー 2013年
4月～6月

鈴木 和也 鹿沼東
佐藤 正勝 黒羽

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 2013年
4月～6月

伊藤 俊三 西那須野 1回
伊藤 進 西那須野 1回
塗茂 哲治 西那須野 2回
角橋 徹 西那須野 1回
澤田 次男 西那須野 2回
青山 吉博 西那須野 1回
近澤 雅昭 栃木西 7回
谷原 克忠 鹿沼東 2回
吉成 慶司 黒羽 3回
大西 広明 黒羽 1回
狐塚 育男 栃木西 3回
渡邊 渉 西那須野 2回
湯本 誠 佐野 2回
菊池 哲也 佐野 1回
大西 直次 烏山 2回
渡辺 大明 烏山 1回

萩原 紀夫 烏山 1回
森本 敬三 大田原中央 2回

米山功労者 2013年
4月～6月

塩井 賢一 宇都宮90 2回
濱津 忍 宇都宮90 2回
飯村 慎一 宇都宮90 4回
竹淵 秀郎 宇都宮90 5回
佐藤 正勝 黒羽 1回
倉澤 良裕 黒羽 3回
吉成 慶司 黒羽 8回
松本 千文 大田原中央 1回
花塚 明 大田原中央 1回
津久井富雄 大田原中央 1回
小貫 寿子 大田原中央 1回
稲沢 武礼 大田原中央 1回
池田 忠 大田原中央 1回
天野 雅彦 大田原中央 1回
高松 勝 大田原中央 2回
川人 健司 宇都宮陽東 1回
阿部 健三 宇都宮陽東 4回
若林 平吉 宇都宮陽東 4回
比企 達男 宇都宮陽東 4回
堀江 竜也 烏山 1回
渡辺 大明 烏山 2回
関口 忠司 烏山 2回

棚橋誠一郎 烏山 2回
萩原 紀夫 烏山 2回
野部 栄一 葛生 10回
立川 宣弘 葛生 1回
齋藤 孝之 葛生 1回
須藤 功一 葛生 2回
谷 和文 葛生 2回
吉澤 浅一 葛生 5回
坪内 馨 葛生 7回
横塚 信也 葛生 7回
篠崎 博司 佐野 20回
亀山 滋 佐野 4回
磯野信次郎 佐野 5回
森 英夫 西那須野 2回
福本 光夫 西那須野 4回
高橋 智純 西那須野 5回
板橋 敏雄 足利東 143回

米山功労クラブ 2013年
4月～7月

氏 家 17回
大田原中央 7回
栃木西 21回
益 子 20回
鹿 沼 35回
西那須野 36回
足利東 43回

新入会員紹介



すずき ひでのり
鈴木 秀範

宇都宮西RC

(有)鈴木板金工業
取締役

平成25年5月30日入会

入会させていただきました鈴木秀範です。これからよろしくお願いたします。



ふるだて ひであき
古舘 英朗

宇都宮西RC

敬愛自動車(株)
代表取締役

平成25年5月30日入会

職業奉仕を通して地域に貢献していきたいと思ひます。よろしくお願いたします。



おかだ りゅういち
岡田 隆一

大田原RC

三井生命保険(株)
大田原営業部営業部長

平成25年7月2日入会

若輩者ですが、今後ご指導のほど、よろしくお願いたします。



しんどう てつや
新藤 哲也

足利西RC

(有)エスケーシー
代表取締役

平成25年7月2日入会

今私にできることを前向きに努力して皆さんと活動の輪を広げたいと思ひます。



のぐち よしかず
野口 義和

今市きぬRC

(株)時代村
代表取締役会長

平成25年7月2日入会

ロータリアンの名に恥じぬよう行動してまいりますので、よろしくお願いたします。



おがわ じゅん
小川 淳

那須RC

ホテルエビナル那須
総支配人

平成25年7月4日入会

今度那須RCへ入会いたしました。ご指導をよろしくお願いたします。



ふくだ みのる
福田 稔

今市きぬRC

(株)栃木銀行
今市支店支店長

平成25年7月9日入会

この度は会員にさせていただき光栄です。精一杯頑張ります。よろしくお願いたします。



こもり よしみき
古森 淑幹

栃木RC

(株)栃木銀行
栃木支店支店長

平成25年7月10日入会

地域経済発展に貢献できるよう活動いたしますので、ご指導よろしくお願いたします。



ふじはし いわお
藤橋 岩夫

佐野RC

フジクリーン
代表

平成25年7月22日入会

原点に帰り、一つずつ奉仕の勉強をしています。



いしい かつお
石井 克雄

佐野RC

(株)ホテルサンルート佐野
取締役社長

平成25年7月22日入会

再入会になりますが、またよろしくお願いたします。

物故会員 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



物故 平成25年6月13日 享年85歳

おおにし なおつぐ

大西 直次 様

烏山RC

- ◆ロータリー歴
理事 SAA 職業奉仕委員長
- ◆財団、米山記念奨学会などの寄付歴
2005PHF (マルチ)
米山功労者 2回

BBV コンサート報告



6月1日に宇都宮90RC主催「ロータリー希望の風奨学金」BBVチャリティーライブが行われました。ライブのご報告および詳細をお知らせいたします。

ライブは、希望の風奨学金の趣旨を理解してくれた第3グループの皆さんをはじめロータリーの仲間のご協力により、定員500人の会場が満席になりました。私が所属するゴスペルグループBBV(ブラウン・プレスト・ボイス)の仲間と声楽家の浅香薫子さん、ピアニストの達也さんが趣旨に賛同して出演を快諾してくださり、とても素敵なところ温まるライブになりました。

梅園実行委員長あいさつで始まり、歌の合間に私が会長スピーチをした時、奨学生たちの生の声、感謝の気持ちを紹介させていただきました。このライブの趣旨にご来場の方々が賛同していただいたようで、帰りに本当にたくさんの募金をいただいたばかりでなく、感動の言葉や、お手紙、メールを数多くいただきました。

飯村ガバナーエレクト(当時)の謝辞の後、アンコールの曲「Oh Happy Day」では会場が総立ちに

なるほど盛り上がりました。私は数日の間感動が覚めませんでした。

チケットの売り上げ、募金箱、協賛、個人的寄付など、当初考えていた収益より遥かに多くの金額1,014,006円を「東日本大震災青少年連絡協議会・ロータリー希望の風奨学金」に寄付することができました。

今回のチャリティーライブは私たち90RCとして体験したことのない感動のイベントでした。そしてチケットの協力をしてくれた第3グループ、練習を重ね素敵なステージを披露してくれた出演者、会場に来てくれたすべての観客の皆さん、そして裏方として支えてくれた90RCファミリーに心より感謝いたします。

残念ながら第2550地区は「ロータリー希望の風奨学金」の賛同地区になっていません。したがって今回は90RC単位の寄付となりましたが、できれば賛同地区として第2550地区全体で大きな支援ができるようになることを希望しています。

「ロータリー希望の風奨学金」とは

ロータリー東日本大震災青少年連絡協議会は、マグニチュード9.0の地震と過去に類を見ない大津波により、両親、片親、家族を失ったばかりでなく、生活の場もなくし、被災遺児となった青少年たちに対し、少しでも学業の継続支援をしていきたいという熱き願いをもって、この「ロータリー希望の風奨学金」プログラムを立ち上げました。

「ロータリー希望の風奨学金」は被災遺児の大学生、短大生、専門学校生に、入学してから卒業するまでの間、月5万円を継続して給付し、返還を求めないものです。



地区大会開催のご案内

District Conference

地区大会に寄せて

本年度の国際ロータリーのロン・バートン会長のテーマは“ロータリーを實踐し、みんなに豊かな人生を”です。奉仕活動を実践することが重要であり、その活動により世界の多くの人々の人生が変わり、豊かになっていくと、語っております。地区大会は、このテーマのもとに、全ロータリアンが一堂に集い、ロータリーのビジョンを共有しながら、奉仕の尊さや“ロータリーの實踐”について考えていく場です。また、ロータリーの多くのリーダーと交わり、思い出に残る親睦と友好の経験を楽しむ機会でもあります。

ホストクラブの宇都宮90ロータリークラブは会員一丸となり、意義ある大会にすべく準備を進めております。大会会場でお目にかかれることを楽しみにして、皆様のご参加を心からお待ちしております。



2013-14年度
ガバナー

飯村 慎一

宇都宮90
ロータリー・クラブ



地区大会実行委員長

保坂 正裕

宇都宮90
ロータリー・クラブ

地区大会プログラム (案)

10/4^金

記念ゴルフ大会

[大会会場] 宇都宮カンツリークラブ
宇都宮市上戸祭町 3100 番地 TEL 028-624-7221
HP <http://www.utsunomiya-cc.co.jp/>

10/5^土

会長・幹事会 / 地区指導者育成セミナー

[会 場] 宇都宮グランドホテル

<会長・幹事会>

13:00 登録開始
13:30 開会の点鐘
国歌・ロータリーソング斉唱
開会の言葉・歓迎の言葉
ガバナー挨拶
RI会長代理挨拶: 小沢 一彦 氏
地区会計収支および監査報告
閉会の点鐘
休 憩

<地区指導者育成セミナー>

14:30 開会の点鐘
ガバナー挨拶
地区研修委員長挨拶
14:40 講演:
講師: 関場 慶博 氏
質疑応答
ガバナー謝辞
16:30 閉会の点鐘

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

[会 場] 宇都宮グランドホテル

17:00 RI会長代理ご夫妻入場
開会の言葉・歓迎の言葉
RI会長代理挨拶

演奏会: ソ・ジソン
乾杯・祝宴
20:00 閉 会

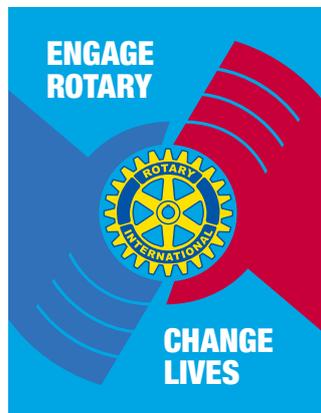
10/6^日

本会議

[会 場] 宇都宮グランドホテル

8:30 登録開始
9:00 開会の点鐘
国歌・ロータリーソング斉唱
物故者黙祷
開会の言葉
歓迎の言葉
RI会長代理・来賓紹介
地区外ロータリー・クラブ紹介
ガバナー補佐紹介・クラブ紹介
ガバナー挨拶並びに地区現況報告
RI会長代理挨拶並びにRI現況報告
大会委員会報告並びに上程
大会決議案採択
来賓祝辞
記念行事目録贈呈
各種表彰
11:45 昼食・休憩

12:45 リフレッシュタイム
～ミニステージ～
青少年交換学生帰国報告
並びに紹介
招待学生紹介・GSE紹介
「ロータリーの實踐」活動報告
ガバナー・エレクト、ガバナーノミニー紹介
次期開催ホストクラブ代表挨拶
休憩
14:30 記念講演: 渡邊 美樹 氏
ガバナー謝辞
RI会長代理所感
16:10 閉会の点鐘
16:25 懇親会



国際ロータリー第 2550 地区 ガバナー事務所

〒320-0826 宇都宮市西原町 142 宇都宮グランドホテル内 1 階西側奥

TEL 028-651-2550 FAX 028-651-2551

E-mail m2550@agate.plala.or.jp

※各ロータリークラブでお知らせしたい情報がありましたら、事務局まで原稿をお寄せください。